

社会奉仕委員会



委員長 伊藤 司朗

副委員長 八田 憲明

委員 濱田 吉隆

高松グリーンロータリークラブは、創立以来「青少年育成」「自然環境保護」「災害に備えて」をテーマに様々な奉仕活動を行ってまいりました。

今年度の社会奉仕委員会は、創立30周年事業として始まった「夢を育むグリーン花壇造り」を継続発展させていこうと計画しています。既に昨年度から、フジバカマの株分けや花壇の増築を実行しております。ご承知のようにフジバカマは秋に花が咲き、その花の香りに吸い寄せられるように旅する蝶・アサギマダラが飛来します。

そこでアサギマダラが好む春に咲く花を植えて、春と秋の往復2回アサギマダラを呼びたいと思っています。現在のところ、春に咲くシマフジバカマは入手困難なので、年度内に入手経路を開拓したいと考えています。

また創立10周年記念事業として会員総出の労働奉仕で作成寄贈した「築地小学校ビオトープ」の改修や整備に関して、管理していただいている方と話し合っ必要の対応を取りたいと考えております。

2016年度からは骨髄バンク応援団「命の授業 ～救える命なら助け隊～」を地区ロータリー財団の補助金をいただいて推進してきました。今年度から「命の授業」は青少年奉仕委員会の担当になりますが引き続き社会奉仕委員会としてもお手伝いいたします。

今年度も社会奉仕委員会の活動に会員みなさんのご協力をお願いします。